

しきい

平成 26 年 10 月 22 日
 京都市立第四錦林小学校
 校長 綿越 貴久
 特別号その 2 NO. 9

—よりよく生きるために、自ら考え方行動する子を育てる—

平成 26 年度 前期 学校評価 まとめ

◎平成 24 年度より「学校教育目標」に迫るための 4 つの「めざす子ども像」のそれぞれの視点を中心に子ども・保護者・教職員が評価しやすい設問にしています。学校で教職員が取り組んでいることが子どもにどのように届いているのか、また子どもが自分の頑張りをどのように捉えているのか、家庭では学校での取組がどれくらい生かされているのかということを明らかにできるように尋ねています。

◎各コメントの項目は、「子どものふりかえり」の質問項目を中心に書いています。

勉強する子

① チャイムを授業の場所で聞いている

一昨年度より取り組んでいるため、ほとんどの子どもは、昨年度よりできていると答えています。しかし、子どもたちの様子を見ていると、ほとんどの子どもが予鈴の音楽（『シング』）が聞こえると校舎に入るという意識はありますが、中にはすぐに入らずにだらだらしている子どももいます。結果的には教室にチャイムが鳴るまでには入っているのですが、トイレを済ますことが出来ていなかったり、教科書・ノート・筆記用具をしっかりと出すなどの次の時間の学習の準備が出来ていなかったりする子どももいます。チャイムとともに授業を始めることは、45 分の授業時間を確保するうえで大切なことです。そのためにも、教師が教室で、チャイムとともに授業を始められるようにしていかなければなりません。子どももその意識を持てるように取り組んでいきます。

② 授業中のルールを守っている

一昨年度から年に数回、子ども自身が自分を振り返る機会があります。「よくできている」と「大体できている」という子どもで 9 割をしめています。授業のルールを守るということは基礎的なことです。また、授業中のルールを守ることは、子どもの意識を高めることで達成できることだと思います。それは、教師が毎時間意識することにより子どもにも伝わるも

のです。「大体できている」や「あまりできていない」子どもが自信をもって、「よくできている」になるように思います。守れない原因は何かを明らかにして、後期は取り組んでいきたいと考えます。

③ めあてをはっきり持って学習している

めあてをしっかり持たせるために、授業の初めには「めあて」や「学習問題」を明らかにし、授業を進めています。またその「めあて」を子どももノートに書くように指導しています。1 時間のめあてをはっきりさせることにより、その授業の学ぶ目的がよくわかり、授業の流れ（見通し）がよくわかり、意欲も増すことと思います。また、授業の終わりに「振り返り」することで次時の「めあて」につなげていきたいと考えています。その取組の成果か、「よくできている」の比率が昨年度よりは子どもの結果の数値がアップしています。後期は、1 時間 1 時間の授業において「めあて」にもとづいて、その目的に応じた「まとめ」ができるよう取り組んでいきたいと考えています。

⑤ 宿題や家庭学習などをすすんでしている 宿題や家庭学習などを決まった時間にしている

家庭学習についての教職員の回答は「主体的に取り組めるよう支援している」に、よくできているが 2 割弱、大体出来ているが 7 割弱になっています。子どもは、7 割弱がよくできていると答えています。ところが保護者の回答は、よくできているが 3 割、大体できているが 5 割ほどになっており、回答に差がみられます。この場合、保護者の方は実際の子どもたちの様子を見られているので、評価は確かだと思われます。「宿題や家庭学習の定着」は小さい頃から身に付けさせていくことが大切です。学校も様子をできる限り把握し、取組も見直していくたいと考えています。

⑥ 朝学習では 10 分間しっかり読書に取り組んでいる

子どもの回答では「朝学習でしっかり読書に取り組んでいる」が 8 割弱をしめました。これまでよりもよくなっています。学校運営協議会の理事会でも「子どもたちはしっかりやっているようですね。うまく導いていただいている。」というお言葉をいただきました。また、学校図書館運営支援員や保護者の図書ボランティアさんのみなさんにもお世話になり、図書館の環境整備をしていただいている。四錦の子どもたちは読書好きですが、陰で支えていただいているみなさんのおかげだと思います。しかし、家庭ではあまり読書ができない子どもも多いようです。下校時刻や習い事等の関係で時間がとりにくい状況があるかと思いますが、小さいうちから、ぜひ、読書をする時間を見つけてほしいと思います。学校でも少しの時間があれば読書をするという取組を引き続き、行なっていきます。

やさしい子

① 相手の気持ちを考え行動している

子どもたちは、多くの児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。教職員・保護者も「できている」はやや少ないですが、「大体できている」が多くを占めています。実際に友達同士の関わりや全校での行事などの様子を見ても、優しく接している子が多いです。これからも子どもたちの「何気ない一言や行動」にさらに気を付けながら、良さを伸ばしていきたいです。

② 動物や植物のことをよく知り大切にしている

この調査については、「よくできている」「大体できている」が三者とも9割を占め、ほぼ毎回変わらない結果を得ています。ビオトープには多くの草花や実のなる木がありますが、勝手に摘んだり、もいだりする子どももいません。生活科や理科などの時間に指導もし、またご家庭でもお話をされているからだと思います。また、生き物を育てる学級での取組・委員会活動での取組や、整備されたビオトープの環境は子どもたちの心を育てていることだと思います。

③ ④ 先生、家の人は、自分の思いをわかってくれる

先生・家の人ともに思いを「わかってくれている」と答えている子どもの数が以前よりも上がっています。大変喜ばしい結果です。子どもたちは学年が上がるにつれて、素直に自分の気持ちを話せないこともあると思いますが、今後も子どもたちとよりコミュニケーションを深め、思いをくみ取っていく努力をしていかなければいけないと考えています。

元気な子

① 外で楽しく遊んだり運動したりしている

今年度は運動場で遊ぶ子どもの姿が少しずつ増えているように感じています。子どものふりかえりでもよい結果がでています。これから寒くなる季節です。子どもたちも外に出にくくなっています。子どもたちにはたらきかけ、外で遊ぶ子どもを増やしていきます。

② 学習中姿勢を正している。

子ども・保護者ともに「よくできている」の比率が一番低い項目になりました。姿勢を正しくするよう授業中に声掛けをするのですが、なかなか正しい姿勢が保っていられないという現状です。姿勢が悪いと気持ちも萎え、学習の意欲もあまり出ないと思います。また、姿勢が悪いと長時間机の前に座ることができず、長時間の学習にも耐えられないと考えます。また、内臓にも負担がかかり、背骨もまがってきます。健康にも多くの害を及ぼします。小さい間から自然に背筋がピンと伸びて学習できるよう、学校でも家庭でも意識して取り組んでいきたいも

のです。また、学習中だけでなく、食事の時なども気を付けたいものです。

④ 早寝・早起きをしている

四錦校では「7時までに起きる」ことを全校で取り組んでいます。夏休みに実施したふりかえりでは「よくできている」が6割でした。しかしながら夏休み明けの『生活見直し週間』のカードでは「7時までに起きられた」と答えた子どもが9割弱で、一定の成果がみられました。脳がしっかり働くのは、起床後2時間かかると言われています。子どもたちが1時間目から意欲を持って学習するには、やはり『7時の起床』は譲れないところです。これから寒くなるにつれ、朝も起きにくくなります。ご家庭の協力も得ながら、引き続き取り組んでいきたいと考えています。何とか睡眠時間の確保の工夫をお願いしたいです。

⑤ 給食は好き嫌いせず、食べるようになっている

『ペロリン』を渡す取組もかなり定着してきたようです。最近のふりかえりでは子どもの結果は一番よくなっています。給食を通して食べられないものが、食べられるようになっている子どもも多いと思います。無理なく励ましながら、対応していきたいと考えています。

つながる子

① いつでも自分から声を出して笑顔であいさつをかわしている。

今回の子どものふりかえりでは、質問の内容を少し変えています。「声を出して」と「かわしている」という言葉を大切にしています。あいさつは人とのコミュニケーションの第1歩です。声を出すとより相手に気持ちが伝わります。またかわすということは相手をしっかり意識しなければなりません。それらの事を大切にして挨拶をかわしてほしいと思います。結果としては少しずつ良くなっています。引き続き、粘り強く大人が声をかけていく必要があると思います。ご家庭とも協力して、ぜひいつでも「あいさつ」のできる子どもに育てたいと思います。

なお、保護者の質問内容は「声を出して家族であいさつをかわしている」というように保護者の方が、評価しやすい項目に変えています。多くの家庭があいさつをかわされていて、よい結果が出ています。

○今回の調査では、多くの項目で子どもたちの意識が上がっています。その子どもたちの気持ちを大切にしながら今後、取組をさらに進めていきたいと思います。

「学校評価」へのご協力ありがとうございました。

「前期 学校評価の考察」は第四錦林小学校ホームページにも掲載しています。

平成26年度前期 学校評価 項目別集計結果

教職員

児童

保護者

1勉強する子		児童				保護者											
		よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない	よくできている	大体できている	あまりできていない	できていない				
①	チャイムとともに授業を始めている。	43.2%	56.8%	0.0%	0.0%	①	チャイムを授業の場所で聞いている。	75.2%	19.3%	5.5%	0.0%						
②	授業中のルールを守らせている。	32.4%	56.8%	8.1%	2.7%	②	授業中のルールを守っている。	53.0%	39.1%	7.9%	0.0%						
③	めあてをはっきりさせて授業をしている。	41.7%	36.1%	19.4%	2.8%	③	めあてをはっきり持って学習している。	66.8%	26.4%	6.1%	0.7%						
④	授業中に子どもが相談したり意見交流したりする場面を作っている。	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%	④	授業中のグループの話し合いでは、たくさん発言している。	61.2%	24.9%	12.5%	1.4%	①	わが子は宿題や家庭学習などを決まった時間にしている。	29.0%	51.4%	15.1%	4.5%
⑤	宿題も含めて家庭学習に主体的に取り組めるように支援している。	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%	⑤	宿題や家庭学習などを自分から進んでしている。	65.4%	22.1%	10.7%	1.8%	②	わが子は宿題や家庭学習などを自分から進んでしている。	28.0%	49.2%	19.9%	2.8%
⑥	進んで読書するよう取り組んでいる。	4.5%	45.5%	50.0%	0.0%	⑥	朝学習では10分間しっかり読書に取り組んでいる。	74.3%	18.2%	6.8%	0.7%	③	わが子は家で読書をしている。	20.6%	27.0%	37.1%	15.3%

2やさしい子

①	相手の気持ちを考えてやさしく行動するように取り組んでいる。	11.1%	77.8%	11.1%	0.0%	①	相手の気持ちを考えて行動している。	57.3%	36.3%	6.0%	0.4%	①	わが子は相手の気持ちを考えて行動している。	27.5%	63.2%	8.1%	1.2%
②	動物や植物のことをよく知り大切にする子になるように取り組んでいる。	18.2%	72.7%	9.1%	0.0%	②	動物や植物のことをよく知り大切にしている。	57.3%	36.3%	6.0%	0.4%	②	わが子は動物や植物のことをよく知り大切にしている。	31.9%	57.3%	10.9%	0.0%
③	子どもの思いや願いを受け止めている。	5.6%	55.6%	38.9%	0.0%	③	先生は自分の思いをわかってくれる。	69.7%	24.4%	3.0%	3.0%						
						④	家の人は、自分の思いをわかってくれる。	71.9%	20.4%	4.0%	3.6%	③	子どもの思いや願いを受け止めている。	15.3%	70.6%	13.7%	0.4%

3元気な子

①	外で楽しく遊んだり運動したりするように取り組んでいる。	29.6%	59.3%	7.4%	3.7%	①	外で楽しく遊んだり運動したりしている。	75.0%	15.2%	6.9%	2.9%						
②	学習中姿勢を正しくするよう取り組んでいる。	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%	②	学習中姿勢を正しくしている。	39.4%	40.1%	17.1%	3.3%	①	わが子は宿題や家庭学習をしているとき、姿勢を正しくしている。	10.2%	48.4%	35.4%	6.1%
③	手洗い・うがい・歯磨きをするよう取り組んでる。	16.7%	83.3%	0.0%	0.0%	③	手洗い・うがい・歯磨きをしている。	66.7%	28.3%	4.3%	0.7%	②	わが子は手洗い・うがい・歯磨きをしている。	37.5%	47.2%	14.1%	1.2%
④	早寝・早起きをするよう取り組んでいる。	15.4%	84.6%	0.0%	0.0%	④	早寝・早起きをしている。	58.0%	33.7%	6.8%	1.5%	③	わが子は早寝・早起きをしている。	26.7%	47.4%	24.3%	1.6%
⑤	給食はすきらいせず食べるよう取り組んでいる。	45.5%	54.5%	0.0%	0.0%	⑤	給食はすきらいせず、食べるようにしている。	75.9%	18.4%	3.0%	2.6%	④	わが子は好き嫌いせず何でも食べている。	35.1%	46.8%	14.1%	4.0%

4つながる子

①	自分から笑顔でいいさつができるように取り組んでいる。	38.9%	58.3%	2.8%	0.0%	①	いつでも自分から声を出して笑顔でいいさつをかわしている。	63.6%	29.4%	6.3%	0.7%	①	声を出して家族でいいさつをかわしている。	42.8%	51.7%	5.5%	0.0%
②	学校生活のルールを守るように取り組んでいる。	30.8%	69.2%	0.0%	0.0%	②	学校生活のルールを守っている。	52.3%	38.5%	8.8%	0.4%	②	わが子は家での約束を守っている。	18.7%	66.7%	12.6%	2.0%
③	友だちを認め助け合える学級をつくっている。	23.1%	69.2%	7.7%	0.0%	③	このクラスには自分を助けてくれる友達がいる。	80.4%	14.9%	3.3%	1.5%	③	わが子には困った時に助けあうような友達がいる。	38.3%	52.4%	8.9%	0.4%